

科目ナンバリング		U-LAS03 10001 SB48											
授業科目名 ＜英訳＞		外国文献研究（全・英）-E1：英語で読む聖書とその解釈（ユダヤ教、キリスト教、イスラーム） Readings in Humanities and Social Sciences (All Faculties, English)-E1 :The Bible and its Reception - Judaism, Christianity and Islam					担当者所属 職名・氏名		人間・環境学研究科 教授 勝又 直也				
群	人文・社会科学科目群			分野(分類)		外国文献研究			使用言語	日本語			
旧群	C群	単位数	2単位		週コマ数	1コマ		授業形態	演習（対面授業科目）				
開講年度・ 開講期	2025・後期		曜時限	水3/水4			配当学年	2回生以上		対象学生	全学向		
[授業の概要・目的]													
この授業の目的は、西洋文明にとって最も重要な書物といってよい「聖書」を英語で講読することにより、格調高い文章を読みこなす英語力を習得するとともに、聖書に現れる基本的な事柄や思想についてもある程度の理解をすることである。													
[到達目標]													
格調高い聖書の英語を読みこなすことを到達目標とする。													
[授業計画と内容]													
ヘブライ語聖書（いわゆる旧約聖書）の英語訳（数種類）を用い、聖書において現れる主要な人物ごとに（アダム、アブラハム、モーセなど）、関連する箇所を読む。場合によっては、聖書原典のみならず、後代のユダヤ教やキリスト教における聖書解釈の該当箇所も英語訳で読み、参考にする。													
1つの人物像につき3回ほど授業を行い、4週目には、その人物像に関する理解を深めるためのまよめのテストを行う。これを繰り返し行い、後期においては3～4の聖書の主要な人物について学ぶ。													
第一回：ガイダンス 第二回～第五回：テーマ1 第六回～第九回：テーマ2 第十回～第十三回：テーマ3 第十四回：総括 第十五回：フィードバック													
[履修要件]													
特になし													
[成績評価の方法・観点]													
毎回の授業への積極的な参加（十分な予習、自発的な発言及び議論への参加）が最も重要であり、成績評価において70%を占める。残りの30パーセントは、四週目に行うまよめのテストである。5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。													

外国文献研究（全・英）-E1：英語で読む聖書とその解釈（ユダヤ教、キリスト教、イスラーム）(2)へ続く↓↓↓													

[教科書]

プリント配布

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

毎週、テキストの予習が必要となる。

[その他（オフィスアワー等）]